



Title	晴れの保健文化賞 : 行政・大学・地域一体の公衆衛生活動への評価
Author(s)	
Citation	大阪公衆衛生. 1983, 47, p. 18-21
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/83980
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

晴れの保健文化賞

行政・大学・地域一体の

公衆衛生活動への評価



厚生大臣賞



朝日新聞厚生文化事業団賞



NHK厚生文化事業団賞



第一生命賞

保健文化賞受賞の対象となった業績の概要

1. 公衆衛生大阪大会の開催

昭和58年2月までに26回の公衆衛生大阪大会を開催し公衆衛生従事者や地域組織の方々の参加のもとに、①公衆衛生功労者に対する表彰 ②記念講演 ③シンポジウム・座談会を行った。また、全国衛生教育大会や全国保健衛生大会日本公衆衛生学会近畿地方会などの公衆衛生に関する大規模大会が大阪で開催されたときは、主催の一員として参画し、積極的な役割をはたした。

2. 講演会等の開催

大阪における保健衛生に関する専門家を招へいし、公衆衛生従事者等を対象として、時代に合ったテーマで講演会等の開催に努めた。

3. 研究発表会の開催

大阪府、大阪市、堺市の保健所職員を中心に、衛生行政に関する研究発表会を行ない相互の知識・意見の交換をはかった。

4. 講習会・研修会の開催

会員に対し衛生教育をすすめる（スライド、機関紙、統計等の作り方、また話しかた）ための講習会、研修会を時宜に応じて開催した。

5. 行政懇話会の開催

大阪府、大阪市、堺市及び府下衛生都市の衛生行政担当者が参加する懇談会を開催し当面する問題点について自由に意見交換を行ない行政上の資とした。

6. 施設見学会の開催

公衆衛生従事者が業務を遂行する上で見学しておくことが役立つと考えられる施設等の見学会を多方面に渡って行なった。

7. 受託事業の実施

大阪府からの「むちうち損害医療無料相談及び調査研究」並びに、「手話講習会」の実施とまた大阪市からの「手話講習会」の実施を受託して毎年継続実施している。

8. 機関誌「大阪公衆衛生」の発行

協会が実施した事業のうち会員の参考になるもの或は、公衆衛生に関する情報、知識の提供、啓発を行なうものを盛りこんで発行して会員に配布し、現在、第46号まで発行している。

9. 公衆衛生関係図書のあっせん

（財）日本公衆衛生協会、（財）厚生統計協会等が発行している図書をあっせんし、公衆衛生の勉強に便宜を図った。

保健文化賞受賞

祝賀パーティー のスナップ



受賞の経過報告 八木事業部長



保健文化賞受賞式

(昭和57年 9月30日 ホテル・オークラにおいて)
第一生命保険相互KK西尾信一社長

大阪公衆衛生協



発起人代表あいさつ
（助）大阪市環境保健協会
長谷 広理事長



梶原三郎会長あいさつ

記念パーティ会場風景



昭和58年 2月 8日
大阪コクサイホテルにおいて

祝 大阪公衆衛生協会保健文化賞



大阪府岸昌知事祝辞

乾杯一音頭 橋本正己氏



協会の発展を祈って万才三唱
(財)日本公衆衛生協会金光克己理事長



発起人会代表お礼のことば
(社)大阪府衛生婦人奉仕会
副会長 西村美代子氏



記念パーティのなかから
大阪府 杉山太幹衛生部長を囲んで



大阪公衆衛生協会
伊藤事務長司会